

図書館紹介



こどもの読書週間
4月23日(火)～5月12日(日)

南島原市図書館だより vol.212

南島原市図書館 きてみんな!

イラスト・題字：長谷川義史

親子で読書!



市内全図書館企画

●鈴木まもるさん「ワークショップ&講演会」

『あかちゃんたいそう』『ピン・ポン・バス』などで
おなじみの絵本作家・鈴木まもるさんが、南島原市にやってくる!

☎5月25日(土) 図書館ありえコレジヨホール 料無料

図書館幼児～大人(未就学児は保護者同伴) 図書館各室

●講演会 演題「絵本と鳥の巣の不思議—鳥の巣が教えてくれること」
実物の鳥の巣約20個持参してお話をされます!

☎午後1時30分～4時

定80人(要申込)

※絵本持参の人に限りサイン会を行います。

市LINEまたは
市内各図書館(室)窓口で
申し込んでください。



▲市LINE申込

●ワークショップ

☎午前10時30分～正午

市有家図書館窓口で申し込んでください。

定10組先着順(要申込)



ようこそ!! 南島原市図書館へ

●利用登録について

図書館から本などを借りるためには、「利用カード」の登録が必要です。
0歳の赤ちゃんから無料で作ることができ、市内の図書館(室)で使え、Web予約もできて便利です!各図書館(室)で申し込んでください。



●小さいお子さんにどんな本を読んであげたらいいのかわからない、迷うことはありませんか?

そんな時に役立ついろいろな展示や企画が、市内図書館(室)にはあります!
「いくつかの本」コーナーや「赤ちゃん絵本定期便」、絵本のセットなどをぜひご活用ください。



図書館行事とお知らせ

口之津図書館

●タネの輪
タネの配布
☎5月1日(水)～なくなり次第終了

西有家図書館

●読書会 本の虫。(第12回)
☎5月26日(日) 午後1時30分～3時
定10人(要申込)
☎一般(中学生以上)
テーマ本…
『オードリー・ヘップバーンの言葉』
(山口 路子/著 大和書房)

有家図書館

●工作教室 びっくり箱を作ろう!
☎5月12日(日) 午後1時30分～2時30分
定10人(要申込)
☎子ども・親子

図書館員オススメの本

一般書

「肉のごちそうがないと始まらない!」

オレンジページ/出版

ごちそうといえばやっぱりお肉。煮込み、焼き豚、ローストビーフなど毎日簡単に作れるものからおもてなしまで、肉料理レシピが満載。肉料理にピッタリのサラダやデザートレシピもあります。

時間がおいしくしてくれ、ほっと系調理法で絶品のお肉料理作ってみませんか?



児童書 「ぬまの100かいだてのいえ」

いわい としお/作 偕成社/出版



シリーズ第6弾の舞台は「ぬま」です。ある日、おたまじゃくしのウズが仲間と遊んでいると、ゴロゴロゴロゴロバシャーン!!丸くて大きなまんげついわが落ちてきて、このままじゃみんなつぶされちゃう!仲間たちを助けるために、ぬまのそこにむかったウズは、どんないきものたちと出会うのでしょうか?

【お問い合わせ】 ☎73-(各図書館下4桁) *詳しいことは、ホームページや各図書館でご確認ください。 南島原市図書館 検索

- 深江図書館…6717
- 布津図書室…6726
- 有家図書館…6737
- 西有家図書館…6747
- 北有家図書室…6754
- 原城図書館…6767
- 口之津図書館…6777
- 加津佐図書館…6787

つなごう未来へ! 島原半島ユネスコ世界ジオパーク



島原半島ジオパーク協議会 ☎0957-65-5540
E-mail: info@unzen-geopark.jp

平成新山と仁田峠



仁田峠第二展望所から望む平成新山



仁田峠第二展望所から望む深江断層・布津断層

平成新山は、平成噴火の際にできた溶岩ドームで、国の天然記念物に指定されています。

平成噴火は雲仙普賢岳が「島原大変」と呼ばれる寛政4年の噴火後、198年間の休止期間を経て、平成2年11月17日から平成7年2月まで続いた噴火活動のことで

す。最初に噴火を始めてから、平成3年2月の噴火以降はマグマ水蒸気爆発が発生し、麓の島原市や南島原市深江町に大量の降灰をもたらした。さらに、大量の降灰は雨によって土石流を頻発させ、民家や橋、道路、鉄道を押し流し、市街地や耕地を土砂で埋め尽くしました。

同年5月には、普賢岳の地獄跡火口から溶岩ドームが出現し、地下からマグマが供給されて成長を続けました。溶岩ドームは成長を続ける中で、しばしば一部が崩れ落ち、火山ガスを放出しながら火砕流となって山の斜面を

一気に流れ下りました。

平成7年2月にマグマの供給が停止するまでの溶岩の総噴出量は、2億4,000万m³(東京ドーム約194個分)と見積もられています。

普賢岳の山頂近くに盛り上がった溶岩ドームは、平成8年に「平成新山」と命名され、雲仙の仁田峠にある2つの展望所からは、平成新山を間近に観察することができます。特に第二展望所からは平成新山に加え、眼下には扇状地や深江断層・布津断層がつくった崖、また、火山の麓で暮らす人々の営みが観察できる風景が広がります。

また、5月はミヤマキリシマが見頃となり、仁田峠にはミヤマキリシマの観賞などを目的に多くの登山者が訪れます。仁田峠を訪れる際には、道中の仁田峠第二展望所に立ち寄り、ミヤマキリシマとともに島原半島の火山が創りだした景観も楽しんでみてはいかがでしょうか。

第66回 ジオ空教室

謎解き小浜温泉ジオツアー

～小浜の景観に隠された「謎(魅力)」に迫る～
(小浜温泉街が紫色に染まるかも…?)

☎認定ジオガイドの中でも主に雲仙・小浜エリアで活動している「小浜ジオーズ」のガイド付きでまち歩きを行い、小浜の景観に隠された「謎(魅力)」に迫ります。

☎6月1日(土) ※雨天時、延期の場合あり
午前10時～正午(受付:午前9時30分～)

☎「ほっとふっと105」蒸し釜前(小浜町)

●持参品…タオル、飲み物、雨具など
※動きやすい服装・靴で参加してください。

定20人(先着順) 料500円(スイーツ代など)

☎5月17日(金)

☎電話または必要事項(氏名、住所、性別、生年月日、電話番号)を記載の上、Eメールで申し込んでください。